

モーション モジュール紹介

生産現場の省力化や自動化を行うモーションに用いる基本動作をモジュールとしてパッケージ。モジュールを連動させることで1つの動作からいろいろな動きを実現します。

水平ターン

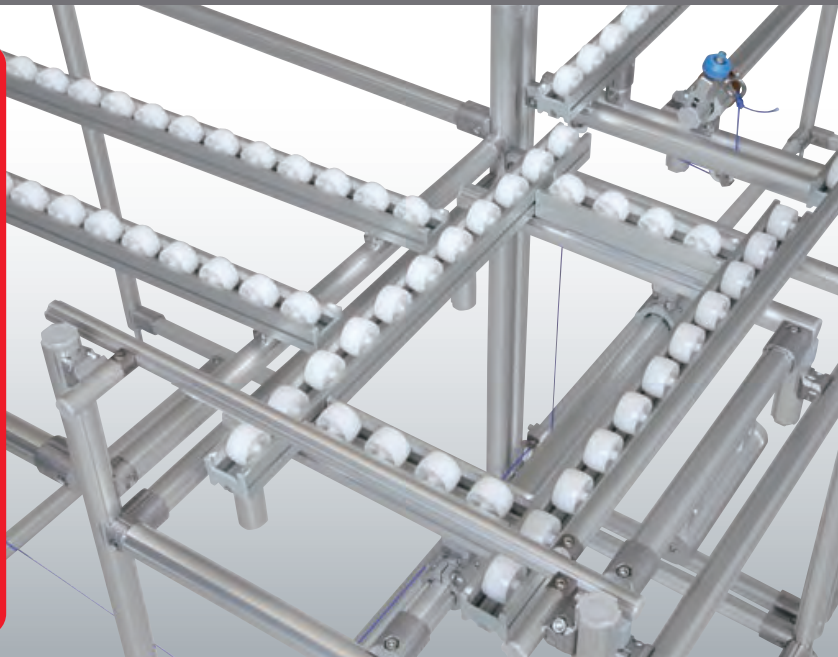
コンテナを取り込むとコンテナの自重によって傾き、コンテナの進行方向を90°変えるしくみです。

シンプルな機構でワークの流れを変えることができます。



動画で動きをご覧ください。

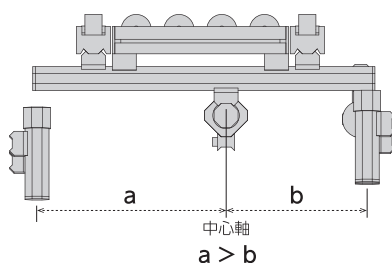
<https://fa.sus.co.jp/products/gf/case/other/module-movie02.php>



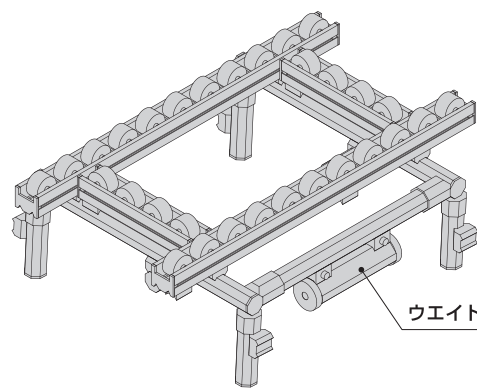
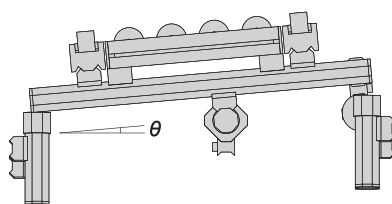
■ 構造

中心より後方に設定された回転軸を持ったテーブルです。コンテナがない時はウエイトによって水平状態となります。ワークがテーブルに載ると、ワークの重心とテーブルの回転軸のずれにより、テーブルが傾斜します。

コンテナ無
水平



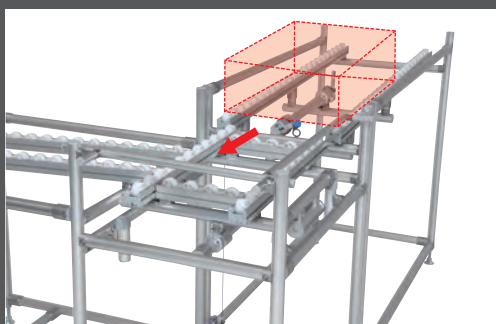
コンテナ有
傾斜



切り出しストッパー(バネ内蔵型)は裏面に掲載 >>>

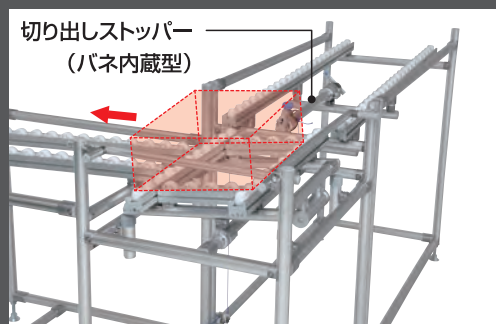
■ 動作原理

1



コンテナがない状態のターンテーブルを、ウエイトを用いて上流のコロコンと同じレベルに設定します。

2

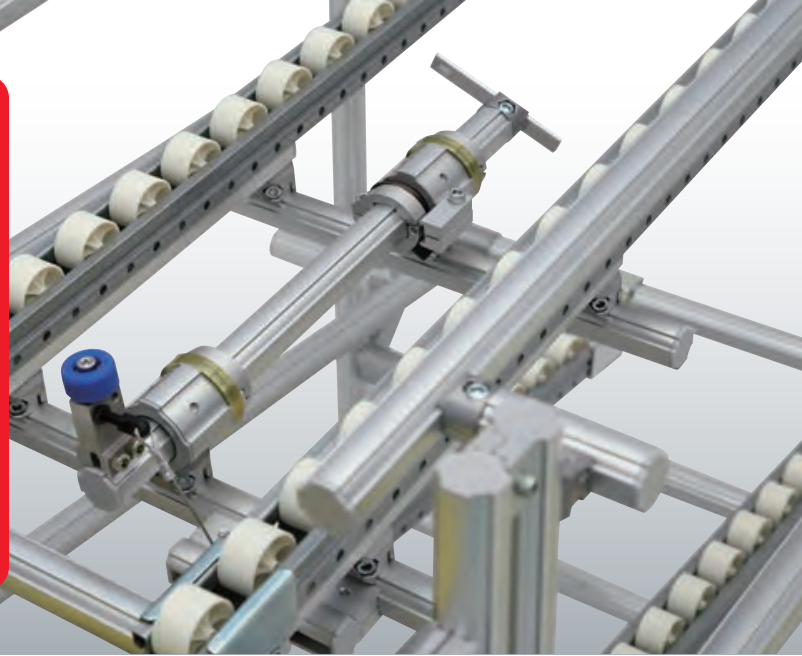


ターンテーブルは、中心よりやや上手側に取り付けた回転軸により、コンテナが入ってくると下手側に傾きます。コンテナが排出されるとウエイトにより元の位置へ戻ります。

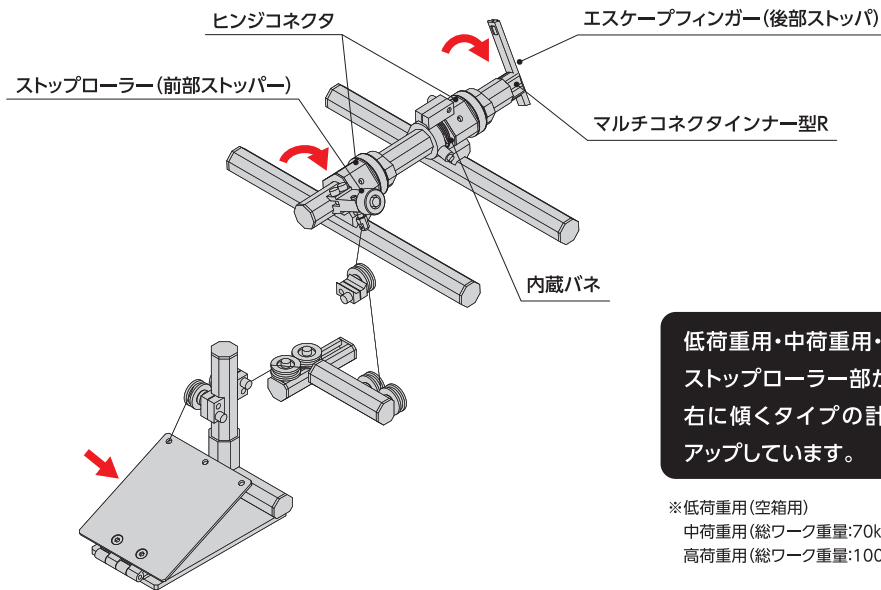
切り出しストッパー

(バネ内蔵型)

バネを内蔵した切り出しストッパーです。
ユニットをクロスコネクタでシューターに取り
付けるだけで切り出し機構を実現します。



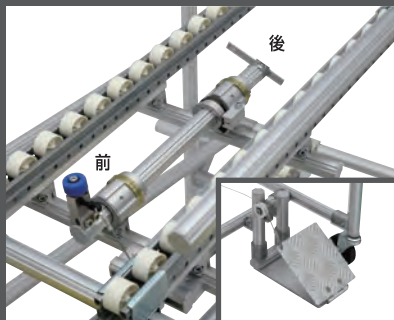
■ 構造



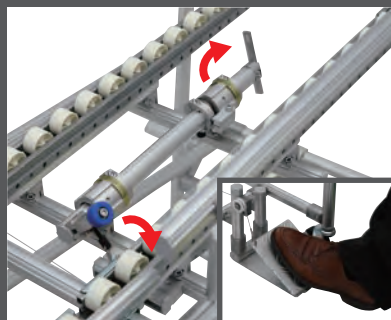
低荷重用・中荷重用・高荷重用それぞれ
ストップローラー部が左に傾くタイプと
右に傾くタイプの計6タイプをライン
アップしています。

※低荷重用(空箱用)
中荷重用(総ワーク重量:70kg ワーク1コ当り:~20kg)
高荷重用(総ワーク重量:100kg ワーク1コ当り:~20kg)

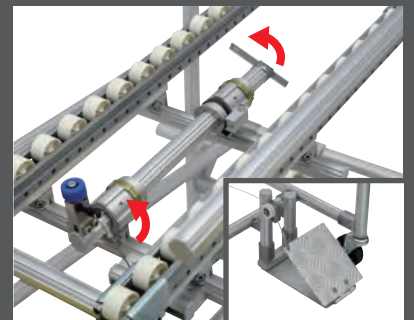
■ 動作原理



1 切り出しストッパーによりコンテナが止まっている状態です。



2 フットペダルを踏むと前部ストッパーが回転しロックが解除。1つ目のコンテナが切り出されます。この時、次のコンテナは後部ストッパーにより止まっています。



3 フットペダルを離すとバネの力により切り出しストッパーが戻ります。この時、後部ストッパーが解除され、さらに次のコンテナが流れてきます。

製品についてのお問合せ

担当セールスキャスター

までお問合せください。